山梨県公報

第五百七十号

令和七年

六月十二日

木曜日

目次

告示

○山梨県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第五条の二第一項及び第五条の三第一項の規定に基づく知事が定める額の一部を改正する告示 ……二九九

○保安林の指定の予定(二件) ……三〇〇

○令和七年度における山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例附則第二項の知事が指定する日の一部改正 ……三〇〇

○道路の供用開始 ……三〇〇

○急傾斜地崩壊危険区域の指定 ……三〇一

○建築基準法に基づく道路位置指定 ……三〇二

公告

○大規模小売店舗を設置する者の変更の届出 ……三〇二

○大規模小売店舗を設置する者等の変更の届出 ……三〇二

○開発行為に関する工事の完了について ……三〇三

選挙管理委員会

○条例の制定若しくは改廃の請求又は監査の請求をすることができる選挙権を有する者の一定数 ……三〇三

○県議会の解散の請求又は知事等若しくは県の選挙管理委員会等の委員の解職の請求をすることができる選挙権を有する者の一定数 ……三〇三

○県議会の議員の解職の請求をすることができる選挙権を有する者の一定数 ……三〇三

告示

山梨県告示第七十九号

山梨県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第五条の二第一項及び第五条の三第一項の規定に基づく知事が定める額の一部を改正する告示を次のように定める。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長崎 幸太郎

山梨県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第五条の二第一項及び第五条の三第一項の規定に基づく知事が定める額の一部を改正する告示

山梨県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第五条の二第一項及び第五条の三第一項の規定に基づく知事が定める額(平成十六年山梨県告示第二十九号)の一部を次のように改正する。
本則の表を次のように改める。

年齢階層	最低限度額	最高限度額
二十歳未満	五、四九九円	一三、九七五円
二十歳以上二十五歳未満	六、一四三円	一三、九七五円
二十五歳以上三十歳未満	六、七〇三円	一五、二三七円
三十歳以上三十五歳未満	七、〇二三円	一八、〇一六円
三十五歳以上四十歳未満	七、三二六円	二〇、八六四円
四十歳以上四十五歳未満	七、五七六円	二二、五六四円
四十五歳以上五十歳未満	七、七六六円	二三、六六六円
五十歳以上五十五歳未満	七、七一一円	二五、三五四円
五十五歳以上六十歳未満	七、三四八円	二六、一八七円
六十歳以上六十五歳未満	六、一九二円	二二、六九四円
六十五歳以上七十歳未満	四、二〇〇円	一七、四八四円
七十歳以上	四、二〇〇円	一三、九七五円

附則

(施行期日)

- 1 この告示は、公布の日から施行する。
(適用区分)
- 2 この告示による改正後の山梨県議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例第五条の二第一項及び第五条の三第一項の規定に基づく知事が定める額の規定は、令和七年四月一日以後の期間に係る年金たる補償に係る補償基礎額及び同日以後に支給すべき事由が生じた休業補償に係る補償基礎額について適用し、同日前の期間に係る年金たる補償に係る補償基礎額及び同日前に支給すべき事由が生じた休業補償に係る補償基礎額については、なお従前の例による。

山梨県告示第百八十号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十五条第一項の規定により、次のように保安林の指定をする予定である。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

- 一 保安林の所在場所 甲州市大和町初鹿野字東大志戸四八一七（次の図に示す部分に限る。）
- 二 指定の目的 土砂の流出の防備
- 三 指定施業要件
 - (一) 立木の伐採の方法
 - 1 次の森林については、主伐は、択伐による。
字東大志戸四八一七（次の図に示す部分に限る。）
 - 2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
 - 3 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - 4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - (二) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
〔「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を山梨県庁及び甲州市役所に備え置いて縦覧に供する。〕

山梨県告示第百八十一号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十五条第一項の規定により、次のように保安林の指定をする予定である。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

- 一 保安林の所在場所 甲州市塩山平沢字竹森入一一一六の一（次の図に示す部分に限る。）
- 二 指定の目的 土砂の流出の防備
- 三 指定施業要件
 - (一) 立木の伐採の方法
 - 1 次の森林については、主伐は、択伐による。
字竹森入一一一六の一（次の図に示す部分に限る。）
 - 2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
 - 3 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 - 4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 - (二) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
〔「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を山梨県庁及び甲州市役所に備え置いて縦覧に供する。〕

山梨県告示第百八十二号

令和七年度における山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例附則第二項の知事が指定する日（令和七年山梨県告示第九十号）の一部を次のように改正する。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

本則中「同年六月三十日」を「同年七月四日までの日及び同年九月十日から同年十一月三十日」に改め、本則に次のただし書を加える。
ただし、同年七月四日にあつては午後六時前に、同年九月十日にあつては午後六時以後に利用を開始する場合に限り、許可を要しないものとする。

山梨県告示第百八十三号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定により、次のとおり道路の供用を開始する。その関係図面は、山梨県県土整備部道路管理課及び富士・東部建設事務所吉田支所において、この告示の日から令和七年七月三日まで一般の縦覧に供する。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

道路の種類	路線名	区間	延長 (メートル)	供用開始の 期日
一般国道	四百十三号	南都留郡道志村字谷相七八 八八番四地先から 南都留郡道志村字谷相七七 四五番一地先まで	七七・五	令和七年六 月十七日

山梨県告示第百八十四号

急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律（昭和四十四年法律第五十七号）第三条第一項の規定により、次の区域を急傾斜地崩壊危険区域に指定する。その関係図面は、山梨県土木整備部砂防課及び富士・東部建設事務所（吉田支所を除く。）に備え置いて縦覧に供する。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長崎 幸太郎

急傾斜地崩壊危険区域	山梨県上野原市松留字上馬船の区域内の土地のうち、次の一点から二十三点までを順次結んだ線及び一点と二十三点を結んだ線に囲まれた土地の区域（令和元年八月一日山梨県告示第六十三号で指定した土地の区域を除く。）
	座標
松留3	番号
一点	北緯三五度三七分一三秒八六一七 東経一三九度〇六分一七秒四八七八
二点	北緯三五度三七分一三秒八九二五 東経一三九度〇六分一七秒五〇一一
三点	北緯三五度三七分一三秒九〇三四 東経一三九度〇六分一七秒五三九八
四点	北緯三五度三七分一三秒八八八三 東経一三九度〇六分一七秒六四七四
五点	北緯三五度三七分一三秒七六一一

六点	東経一三九度〇六分一七秒九六九三 北緯三五度三七分一三秒六九〇七
七点	東経一三九度〇六分一八秒一四一八 北緯三五度三七分一三秒六四六一
八点	東経一三九度〇六分一八秒二八六六 北緯三五度三七分一三秒五七九三
九点	東経一三九度〇六分一八秒四八八三 北緯三五度三七分一三秒五〇九二
十点	東経一三九度〇六分一八秒七〇一八 北緯三五度三七分一三秒四二一六
十一点	東経一三九度〇六分一八秒九七二五 北緯三五度三七分一三秒二四七〇
十二点	東経一三九度〇六分一九秒四七一二 北緯三五度三七分一三秒二二一四
十三点	東経一三九度〇六分一九秒五四四二 北緯三五度三七分一三秒七七七〇
十四点	東経一三九度〇六分一九秒三一一〇 北緯三五度三七分一三秒八〇三〇
十五点	東経一三九度〇六分一九秒二三五二 北緯三五度三七分一三秒八三五五
十六点	東経一三九度〇六分一九秒一五六七 北緯三五度三七分一三秒九六八〇
十七点	東経一三九度〇六分一八秒七五一〇 北緯三五度三七分一三秒〇二〇六
十八点	東経一三九度〇六分一八秒五九〇一 北緯三五度三七分一三秒〇五五九
十九点	東経一三九度〇六分一八秒四八七六 北緯三五度三七分一三秒一三六七
二十点	東経一三九度〇六分一八秒二六七二 北緯三五度三七分一三秒二一〇五
二十一点	東経一三九度〇六分一八秒〇七八七 北緯三五度三七分一三秒三一三五
二十二点	東経一三九度〇六分一七秒九五一一 北緯三五度三七分一三秒五五六二

二十三点	東経一三九度〇六分一七秒八七三二 北緯三五度三七分一三秒七七四四
	東経一三九度〇六分一七秒五九八〇

山梨県告示第百八十五号

建築基準法（昭和二十五年法律第二百一十号）第四十二条第一項第五号に規定する道路の位置を次のとおり指定したので告示する。その関係図書は、山梨県富士・東部建設事務所（吉田支所を除く。）に備え置いて縦覧に供する。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

- 一 指定の年月日 令和七年六月六日
- 二 指定道路の位置 富士吉田市上吉田東六丁目三千三百六十六番二十、三千四百五十五番三、道
- 三 指定道路の幅員 最大六・二四メートル 最小六・〇〇メートル
- 四 指定道路の延長 九十七・一七メートル

公 告

● 大規模小売店舗を設置する者の変更の届出
大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号）第六条第一項の規定による届出があったので、同条第三項において準用する同法第五条第三項の規定により、次のとおり公告し、及び縦覧に供する。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

- 一 届出者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名 三菱UFJ信託銀行株式会社 代表取締役 窪田博 東京都千代田区丸の内一丁目四番五号 外一者

二 届出の概要

- 1 大規模小売店舗の名称及び所在地 イオンモール甲府昭和 山梨県中巨摩郡昭和町飯喰字神明千五百五番地九 外
- 2 変更した事項 大規模小売店舗を設置する者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

変更前	三菱UFJ信託銀行株式会社 代表取締役 長島巖 東京都千代田区丸の内一丁目四番五号 外一者	変更後	三菱UFJ信託銀行株式会社 代表取締役 窪田博 東京都千代田区丸の内一丁目四番五号 外一者
-----	--	-----	--

- 3 変更の年月日 令和七年四月一日 外
- 届出年月日 令和七年五月二十二日
- 四 縦覧場所 山梨県甲府市丸の内一丁目六番一号山梨県庁別館二階 山梨県県民情報センター
- 五 縦覧期間 この公告の日から令和七年十月十三日まで

● 大規模小売店舗を設置する者等の変更の届出
大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号）第六条第一項の規定による届出があったので、同条第三項において準用する同法第五条第三項の規定により、次のとおり公告し、及び縦覧に供する。

令和七年六月十二日

山梨県知事 長 崎 幸太郎

- 一 届出者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名 イオンリテール株式会社 代表取締役 古澤康之 千葉県美浜区中瀬一丁目五番地一
- 二 届出の概要
 - 1 大規模小売店舗の名称及び所在地 イオン石和店 山梨県笛吹市石和町駅前十六番地一
 - 2 変更した事項
 - (一) 大規模小売店舗を設置する者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

変更前	イオンリテール株式会社 代表取締役 井出武美 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目五番地	変更後	イオンリテール株式会社 代表取締役 古澤康之 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目五番地
-----	--	-----	--

(二) 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人に
あつては代表者の氏名

変更前	変更後
マックスバリュ東海株式会社 代表取締役 神尾啓治 静岡県駿東郡長泉町下長窪三百三番地 一 外七者	イオンビック株式会社 代表取締役 三浦弘 愛知県名古屋市中村区名駅五丁目二十 五番八号 外八者

- 3 変更の年月日 平成二十五年三月一日 他
三 届出年月日 令和七年五月二十二日
四 縦覧場所 山梨県甲府市丸の内一丁目六番一号山梨県庁別館二階 山梨県県民情報センター
五 縦覧期間 この公告の日から令和七年十月十三日まで

● 開発行為に関する工事の完了について
都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第二十九条第一項の許可に係る次の開発行為
に関する工事は、完了した。
令和七年六月十二日

- 山梨県知事 長 崎 幸太郎
- 一 開発区域（工区）に含まれる地域の名称 笛吹市一宮町坪井字上梨ノ木二千百十三番二、二千百十三番三、二千百十三番十四及び二千百三十五番一並びに字下梨ノ木二千百九番一並びに字下梨ノ木町二千六十九番七及び二千六十九番十一の区域
二 開発許可を受けた者の住所及び氏名 中央市山之神流通団地三千二百一十一番地の十
一 山梨貨物自動車株式会社 代表取締役 石澤啓一郎

選挙管理委員会

山梨県選挙管理委員会告示第十六号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七十四条第一項及び第七十五条第一項の規定による山梨県における選挙権を有する者の総数の五十分の一の数は、次のとおりである。

令和七年六月十二日

山梨県選挙管理委員会

一三、四三三

委員長 秋 山 洋

山梨県選挙管理委員会告示第十七号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七十六条第一項、第八十一条第一項及び第八十六条第一項並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第八十条第一項の規定による山梨県における選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八分の一を乗じて得た数と四十万に六分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）は、次のとおりである。

令和七年六月十二日

山梨県選挙管理委員会

一七八、六〇四

委員長 秋 山 洋

山梨県選挙管理委員会告示第十八号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第八十条第一項の規定による山梨県議会議員の各選挙区における選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八分の一を乗じて得た数と四十万に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）は、次のとおりである。

令和七年六月十二日

山梨県選挙管理委員会

選挙区名

三分の一の数

委員長 秋 山 洋

西八代郡・南巨摩郡

一三、三一四

中巨摩郡

五、五八三

南都留郡

一一、八四一

甲府市	五〇、六八四
富士吉田市	一三、〇七五
都留市・西桂町	九、二二一
山梨市	九、三二五
大月市	六、三四二
韮崎市	七、九〇三
南アルプス市	一九、八〇七
北杜市	一三、一三二
甲斐市	二〇、九二三
笛吹市	一八、六七四
上野原市・北都留郡	六、五四六
甲州市	八、四〇五
中央市	八、一〇四

発行者 山梨県 甲府市丸の内二丁目六番一号

印刷所 (株)サンニチ印刷 甲府市北口二丁目六番